



# 繋ぐ技術を、世界へ

2020年2月5日 おかげさまでエンシュウは 創立100周年を迎えました

証券コード 6218

# 株主の皆様へ 第152期報告書

2019年4月1日から2020年3月31日まで

エンシュウ株式会社

# Corporate Philosophy 経営理念

売ってよろこび、 買ってよろこび、 作ってよろこび、 一生懸命につとめ 共生共栄を旨とする



本社および高塚工場



浜北工場

# Contents

目 次

株主の皆様へ	2
事業の概況	3
トピックス	5
エンシュウのグローバルネットワーク	7
連結事業別売上及び受注の状況	8
業績の推移	8
連結財務諸表	9
個別財務諸表	11
株式の状況	13
会社の概況	14

# Top Message 株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申 し上げます。

当社は、2020年2月5日に創立100周年を迎えました。これもひとえに 株主様をはじめとするステークホルダーの皆様のご支援の賜物と深く感 謝申し上げます。

さて、当連結会計年度における世界経済は、米中貿易摩擦の影響による中国の景気停滞もあり、製造業を中心に減速基調となりました。さらに第4四半期には、新型コロナウイルス感染症の拡大により、世界的に経済活動が縮小するなど大きな影響が出ております。

このような情勢の中、当社グループは受注確保に向けアジア地域、北 米、国内への拡販を図るとともに、生産効率化や原価低減などの推進に 取り組んでまいりました。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は、27,125百万円(前期比11.8%減)となりました。

損益につきましては、工作機械関連事業が堅調に推移したものの輸送機器関連事業が減益したことにより、営業利益は2,120百万円(前期比18.4%減)、経常利益は1,742百万円(前期比23.1%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は1,355百万円(前期比16.2%減)となりました。

中期経営計画3ヵ年の最終年度である今年は減益となりましたが、 昨年は復配を果たし、昨年、今年と高水準な利益を確保することができました。一方、新型コロナウイルスの影響は相当深刻であり、気を引き締め、内部留保を確保し貯えなければならないことから、当期の配当につきましては、1株あたり10円とさせていただきました。

今後も、全社一丸となってこの難局を乗り越えて、次の100年の更なる発展に繋げていけるよう取り組んでまいりますので、株主の皆様におかれましては、引き続き一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2020年6月



代表取締役社長 社長執行役員

# 山下晴央



# Review of Operations

事業の概況

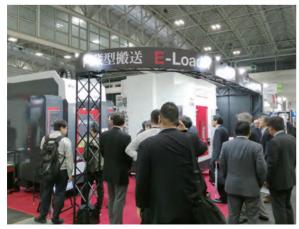
2019年4月1日から2020年3月31日に至る当社グループ第152期連結会計年度の事業の概況をご報告申し上げます。

# 工作機械関連事業部門

当連結会計年度における日本工作機械工業会の受注総額は1兆995億円(前期比34.9%減)と大幅な減少となりました。特に第4四半期におきましては月の受注額が800億円前後となるなど、昨年来の米中貿易摩擦に加え新型コロナウイルスの影響も加わり、10年ぶりの低水準となっております。

工作機械関連事業部門につきましては、受注確保のため国内において積極的な営業活動を行いましたが、当連結会計年度の受注総額は12,858百万円(前期比31.7%減)、期末の受注残高は11,553百万円(前期比26.0%減)となりました。損益面におきましては、中国の投資減退や欧米を中心とする汎用機の売上減少に加え、新型コロナウイルスの影響による売上のずれ込みも発生し、当連結会計年度の売上高は16,916百万円(前期比16.9%減)となりました。しかしながら営業利益面におきましては、国内の施策効果と海外現地法人の増益により1.969百万円(前期比7.7%減)と高い水準を維持することができました。

新型コロナウイルスの影響による厳しい状況に備え、4月より事業部内を営業・技術・製造の3統括本部制とし、役割毎に責任・指令系統を明確にすることにより、激しい市場変化にも迅速且つ柔軟に対応する体制を3月までに整えました。また、海外現地法人におきましてもタイ、インドネシア、インドを束ねたアセアン・インド統括本部を発足し、今後10年の重点成長市場として販売・生産の拡大に向けた戦略を展開してまいります。



▲メカトロテックジャパン2019



▲METALEX 2019(タイ展示会)



輸送機器関連事業部門におきましては、国内においてトラック等の新規部品の取り込みと増産に対応してまいりましたが、自動二輪車等の部品の減少や海外現地法人の生産減少の影響などにより売上高は10,138百万円(前期比1.8%減)となりました。損益面におきましては、自動化ラインを活用した生産性向上活動などにより効率向上と費用削減を推進してまいりましたが、新しいライン構築のための生産準備費用増加等の影響により、営業利益は100百万円(前期比75.8%減)となりました。

今後におきましては、新型コロナウイルスの影響により生産量が減少する見通しでありますが、引き続き新規 顧客、新規部品の取り込みを積極的に行い、売上、利益の確保に努めてまいります。



▲新規デフケース自動化ライン (エンシュウ製 WE30V)



▲新規クランクケースライン (エンシュウ製 BH100V)



# 創立100周年

# ■ 創立100周年を迎えました

当社は2020年2月5日に創立100周年を迎えました。当日は、本社工場、浜北工場にて創立100周年記念式典を開催し、山下社長よりエンシュウ100年の歴史における転換期の紹介と将来に向けての会社指針が示されました。また、記念広告として、日刊工業新聞、静岡新聞、中日新聞に全面広告を掲載したほか、JR浜松駅新幹線改札口のツインビジョンにて会社広告の映像を放映をいたしました。



▲創立100周年記念式典



▲創立100周年記念新聞広告

# ■ 新キャッチフレーズ「繋ぐ技術を、世界へ」

創立100周年を迎えるにあたり、新たなキャッチフレーズ「繋ぐ技術を、世界へ」を決定いたしました。このキャッチフレーズには、「今まで培ってきた技術を磨き、お客様との繋がりを世界へ拡大し、そして明るい未来へと繋げていきたい」という思いを込めております。新キャッチフレーズの下、さらなる発展に向け、社員一同、より一層の研鑽に励んでまいります。

# 工作機械関連事業部門

### ■ E-Loader

働き方改革、多種少量生産対応など、機械の省人化ニーズが高まる中、量産自働化システムを得意とする当社が自信をもって提案する搬送装置内蔵型マシニングセンタ「WE30V+E-Loader」(特許出願中)は、当社が以前から掲げていた「Easy Automation」を省スペース、低コストで実現できる新しい自動化システムの商品です。当社では、全世界の拠点において、この商品の拡販に努めております。



▲搬送装置内蔵型マシングセンタ

# ■ 展示会への出展 (メカトロテックジャパン2019・METALEX2019)

国内におきましては、2019年10月23日から26日の4日間、ポートメッセ名古屋で開催された「メカトロテックジャパン2019」にWE30V+E-Loaderとレーザー加工機ELMの2台を展示いたしました。特に、国内初披露となりましたE-Loaderは、多くのご来場者様から高評価をいただきました。このE-Loaderをヒット商品とすることを皮切りに、近年の自動化、IT化など、お客様のニーズにお応えする商品やサービスの提供に努めてまいります。

一方、海外におきましては、2019年11月20日から23日の4日間、タイ・バンコクで開催された「METALEX2019」にタイ現地法人製造のWE30Ve+E-Loaderを2台展示いたしました。日本だけでなく、欧州の工作機械メーカーが多数出展する東南アジア最大級の展示会であり、今回は4日間の来場者が10万人の大台を超える規模となりました。タイを中心としたアセアン地域は、今後もさらに成長する市場と見込んでおり、WE30Ve+E-Loaderの拡販に努めてまいります。

# 輸送機器関連事業部門

# ■新規受注に注力

国内にあきましては、営業・技術面で工作機械関連事業部門と協力して、トラック、農機具等の部品を新規に受注し、順次生産を開始しております。また、ピストン金型の内製化も生産を開始いたしました。

# ■ 新規にIoTを導入

社内の生産性向上活動としましては、新規事業・loT推進室と連携し、主要ラインに「loT」を導入いたしました。今期はさらに対象ラインを拡大し、管理レベルを向上させながら、更なるお客様満足度の向上と利益創出に取り組んでまいります。



▲ IoT活用ライン (エンシュウ製開発ソフト)

# Global Network Ensky のグローバルネットワーク

海外での製造・販売・サービス網を整備し、拡販しております。

### ENSHU(USA) CORPORATION

### **ENSHU GmbH**





ENSHU (QINGDAO) LIMITED ENSHU (QINGDAO) MACHINERY CO.,LTD.







ENSHU Limited (Head Office)





**ENSHU Limited (Hamakita Factories)** 



ENSHU INDIA PVT Ltd.



ENSHU(Thailand) Limited BANGKOK ENSHU MACHINERY Co., Ltd.



PT.ENSHU INDONESIA



ENSHU VIETNAM Co.,Ltd.



**ENSHU USA CORPORATION** MEXICO R.O.W.I



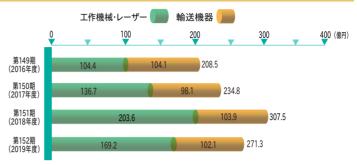
# Report 連結事業別売上及び受注の状況

### 第149期~第152期 業績の推移

## 事業別売上高(2019年度)

# 27,125百万円 (うち海外 11,139 百万円) 工作機械・ レーザー関連事業 37.6 % 10,208 百万円 (注)その他部門70百万円については輸送機器関連事業に含んでおります。

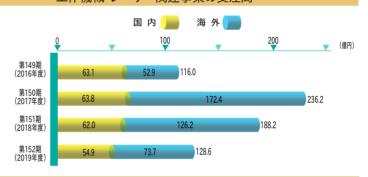
# 事業別売上高



### 工作機械・レーザー関連事業の受注高(2019年度)



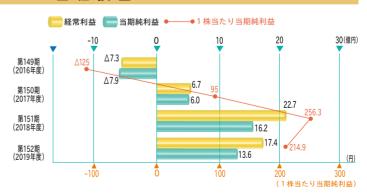
工作機械・レーザー関連事業の受注高



# 工作機械・レーザー関連事業の受注残高(2020年3月)



### 全社損益





# Consolidated Financial Statements 連結財務諸表

# 連結貸借対照表(2020年3月31日現在)

(単位	百万円	百万日	円未満は切捨て)
		金	額

	項	目		金額
	●資産σ	部●		
流	動	資	産	21,724
現	金 及で	が 預	金	5,919
受	取手形及	び売排	金	5,075
電	子記鈴	录债	権	682
商	品及で	が製	品	2,969
仕	掛		品	5,104
原	材料及び	ぎ貯蔵	品	1,641
そ	の		他	337
貸	倒 引	当	金	△5
固	定	資	産	14,055
有	形固氮	官 資	産	13,677
3	建物及び	構築	物	2,659
1	幾械装置及	び運搬	<b></b> 型	2,627
-	±		地	7,392
1	リース	資	産	18
3	建 設 仮	勘	定	489
	そ の		他	490
無	形固氮	官 資	産	159
1	) ー ス	資	産	75
	そ の		他	84
投	資その他	の資	産	218
1	投資 有	価 証	券	12
À	燥 延 税	金 資	産	130
-	そ の		他	77
1	貸 倒 引	当	金	$\triangle 2$
資	産・	合	計	35,780

			(甲位	日刀円		木満は切捨て)
	項	目			金	額
	●負債の語					
流	動	<b></b>	債		14,	795
支	払手形及て	ド買挂	金		2,	480
電	子 記 翁	读	務		1,	541
短	期 借	入	金		6,	180
リ	ース	債	務			20
未	払 法 人	、税	等			31
賞	与 引	当	金			480
資	産除去	债	務			76
未	払		金		1,	797
そ	の		他		2,	187
固	定 負	<b></b>	債		11,	180
長	期 借	入	金		5,	700
IJ	ー ス	債	務			78
繰	延税金	: 負	債			191
再詞	平価に係る繰み	正税金1	負債		1,	563
役	員退職慰り	岁引 当	金金	15		
退	職給付に依	系る負	債		3,	510
資	産除去	债	務			43
そ	の		他			77
負	債	合	計		25,	975
	●純資産(	の部へ				
株	主		本		6.	929
資	本		金			640
利	益剰	余	金			357
自		姝	式			∆69
	他の包括利		-			875
その	D他有価証券記	平価差額	額金			0
土	地再評価	差額	i 金		3.	666
	替換算調					272
	能給付に係る <b>記</b>				Δ1,	
純	資 産	合	計			804
負債	及び純資	産合	計			780

### 連結損益計算書(要旨) 自2019年4月1日 至2020年3月31日

(単位 百万円 百万円未満は切捨て)

	項	目		金額	
売		上	高	27,125	
売	上	原	価	22,072	
売	上	総利	益	5,053	
販 売	費及び	一般管	理 費	2,932	
営	業	利	益	2,120	
営	業	外 収	益	95	
営	業	外 費	用	474	
経	常	利	益	1,742	
特	別	利	益	3	
特	別	損	失	124	
税金	会 等 調 整	前当期約	屯利 益	1,621	
法人	、税、住 民	税及び事	事業 税	266	
法	人税	等 調	整額	△0	
親会	社株主に	帚属する当期	]純利益	1,355	

# 連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

自2019年4月1日 至2020年3月31日

(単位 百万円 百万円未満は切捨て)

項	]	金	額
営業活動によるキャッ	シュ・フロー	2,71	19
投資活動によるキャッ	シュ・フロー	△82	20
財務活動によるキャッ	シュ・フロー	$\triangle 32$	23
現金及び現金同等物に係	る換算差額	$\triangle$	8 /
現金及び現金同等物の増減	額(△は減少)	1,56	67
現金及び現金同等物の	D期首残高	4,19	94
現金及び現金同等物の	D期末残高	5,76	61

# 連結株主資本等変動計算書

自 2019 年 4 月 1 日 至 2020 年 3 月 31 日

(単位 百万円 百万円未満は切捨て)

24 七寸 48 七半 1.		株 主	資 本	
残高及び変動事由	資本金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
2019年4月1日残高	4,640	1,065	△68	5,637
会計方針の変更による累積的影響額		Δ0		△0
会計方針の変更を反映した当期首残高	4,640	1,065	△68	5,637
連結会計年度中の変動額				
剰余金の配当		△63		△63
親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益		1,355		1,355
自己株式の取得			$\triangle 0$	△0
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額(純額)				
連結会計年度中の変動額合計	_	1,292	Δ0	1,291
2019年3月31日残高	4,640	2,357	△69	6,929

		thate to				
残高及び変動事由	その他 有価証券 評価差額金	土地再評 価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に 係る調整 累計額	その他の 包括利益 累計額合計	純資産 合計
2019年4月1日残高	1	3,666	223	△923	2,967	8,605
会計方針の変更による累積的影響額						$\triangle 0$
会計方針の変更を反映した当期首残高	1	3,666	223	△923	2,967	8,605
連結会計年度中の変動額						
剰余金の配当						$\triangle 63$
親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益						1,355
自己株式の取得						$\triangle 0$
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額(純額)	Δ0		48	△140	∆92	$\triangle 92$
連結会計年度中の変動額合計	△0	_	48	∆140	∆92	1,199
2019年3月31日残高	0	3,666	272	△1,063	2,875	9,804



# Non-Consolidated Financial Statements 個別財務諸表

# 個別貸借対照表(2020年3月31日現在)

(単位	百万円	百万円未満は切捨て
-----	-----	-----------

			VIII 77		(単位 百万	<ul><li>百万円未満は切捨</li></ul>
	項   目	金額		項目		金額
	●資産の部●			●負債の部●		
	流 動 資 産	18,925			債	13,584
ı	現金及び預金	4,528			形	310
	受 取 手 形	9		買掛	金	1,946
	売 掛 金	5,525		電 子 記 録 債	務	1,541
	電 子 記 録 債 権	682		短 期 借 入	金	6,180
	商品及び製品	690		リース債	務	17
	仕 掛 品	4,930		未 払	金	1,440
	原材料及び貯蔵品	1,150			用	121
	関係会社短期貸付金	938		未 払 消 費 税	等	167
	未 収 入 金	184		前 受	金	864
	前 払 金	90			金	139
	前 払 費 用	19			金	480
	未 収 還 付 法 人 税 等 そ の 他	150 24		営業外電子記録債	務	283
	そ の 他 貸 倒 引 当 金	$\Delta 0$			務	76
					他	16
	固定資産	14,807			債	9,873
	有形固定資産	12,204			金	5,700
	建物	1,936			務	72
	構築物	155		再評価に係る繰延税金負		1,563
	機械及び装置	1,958			債	0
	車 両 運 搬 具	9		退職給付引当		2,442
	工具、器具及び備品	254		役員退職慰労引当		15
	土 地	7,392			務	43
	リース資産	5		長期預り保証	金計	35
	建設仮勘定	492		負 債 合	āT	23,458
	無形固定資産	154		●純資産の部●		
	ソフトウェア	79		株 主 資	本	6,608
	リース資産	75			金	4,640
	投資その他の資産	2,448			金	2,036
	投資有価証券	10			金	6
	関係会社株式	415		その他利益剰余	<b>I</b>	2,030
	出 資 金	0		繰越利益剰余	<b>I</b>	2,030
	関係会社出資金	1,496			式	△69
	関係会社長期貸付金	482			等	3,666
	従業員に対する長期貸付金	20		その他有価証券評価差額		0
	そ の 他	26		土地再評価差額	<b>I</b>	3,666
	貸 倒 引 当 金	$\triangle 2$		純資産合	計	10,274
	資 産 合 計	33,733		負債及び純資産合	計	33,733

### 個別損益計算書(要旨) 自2019年4月1日 至2020年3月31日

(単位 百万円 百万円未満は切捨て)

			(平匹 口刀	1 日 刀   1 木 個 1 本 切 1 日 1	<b>C</b> )
	項	目		金額	
売	_	Ł	高	24,336	
売	上	原	価	20,625	
売	上	総利	益	3,710	
販 売	費及び	一般管	理 費	2,104	
営	業	利	益	1,606	
営	業	4 収	益	317	
営	業	<b>予</b>	用	452	
経	常	利	益	1,472	
特	別	利	益	2	
特	別	損	失	67	
税	引 前 当	期純	利益	1,407	
法丿	税、住民	税及び事	業税	65	
当	期	純 利	益	1,341	



# 個別株主資本等変動計算書 自2019年4月1日 至2020年3月31日

(単位 百万円 百万円未満は切捨て)

(1						
		ŧ	朱 主	資 7	<u> </u>	
残高及び変動事由		禾	引益剰余金	ì		hill > > > + T
	資本金	利 益準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金 合 計	自己株式	株主資本 計
2019年4月1日残高	4,640	_	758	758	△68	5,330
事業年度中の変動額						
剰余金の配当		6	△69	△63		△63
当期純利益			1,341	1,341		1,341
自己株式の取得					△0	△0
株主資本以外の項 目の事業年度中の 変 動 額(純 額)						
事業年度中の変動額合計	_	6	1,272	1,278	△0	1,277
2020年3月31日残高	4,640	6	2,030	2,036	△69	6,608

	評価・換算差額等			
残高及び変動事由	その他有価証券 評価差額金	土地再評価 差 額 金	評価・換算 差額等合計	純資産合計
2019年4月1日残高	1	3,666	3,667	8,998
事業年度中の変動額				
剰余金の配当				△63
当期純利益				1,341
自己株式の取得				△0
株主資本以外の項 目の事業年度中の 変 動 額(純 額)	△0		△0	△0
事業年度中の変動額合計	△0	_	△0	1,276
2020年3月31日残高	0	3,666	3,666	10,274

### 1. 株式の総数・資本金

株 主 総 数 5,308名 発 行 可 能 株 式 総 数 15,000,000 株 1 単 元 の 株 式 数 100 株 発 行 済 株 式 の 総 数 6,353,454 株 (自己株式 47,384 株を含む)

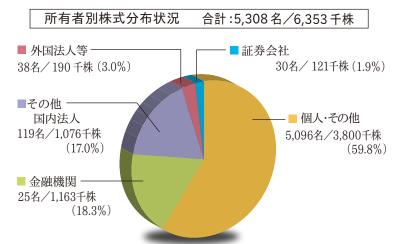
# 2. 大 株 主

エンシュウ取引先持株会 669,490株 (10.61%) ヤマハ発動機株式会社 645.739株 (10.23%) 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口) 211,900株 (3.36%) 浜松ホトニクス株式会社 200,000株 (3.17%) 尾 和 前 男 186,700株 (2.96%) 株式会社みずほ銀行 157.267株(2.49%) みずほ信託銀行株式会社 145.500株(2.30%) 株式会社りそな銀行 141,425株 (2.24%) 尾 吉 前 信 120,300株(1.90%) エンシュウ従業員持株会 98,721株(1.56%)

(注) 比率は発行済株式総数から自己株式を控除して計算しております。

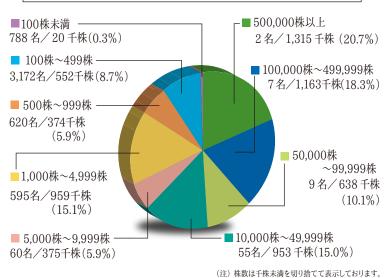
# 13

### 3. 株主の構成



(注) 株数は千株未満を切り捨てて表示しております。

# 所有株数別分布状況 合計:5,308名/6,353千株



# Company Profile 会社の概況 (2020年3月31日現在)

設 立 1920年2月5日

資 本 金 46億4,085万円

従 業 員 数 1,017名(連結)

生 産 品 目 工作機械、輸送機器関連部品

レーザー加工機

### 事業所

### 本社及び工場

〒432-8522 静岡県浜松市南区高塚町 4888 電話 053-447-2111(代)

### 浜 北 工 場

〒434-0016 静岡県浜松市浜北区根堅 788 電話 053-588-0211(代)

### 営業部・支店

営 業 部 〒434-0016 静岡県浜松市浜北区根堅 788 電話 053-588-2670

東京支店 〒140-0011 東京都品川区東大井4-13-15 (スターハイツ)

電話 03-5479-1671(代) 土阪庭専門東江振町 1 22 42 (ファナード)江振ビル)

大 阪 支 店 〒564-0063 大阪府吹田市江坂町 1-23-43 (ファサード江坂ビル) 電話 06-6338-2471(代)

サービスステーション /東北・金沢・広島・九州

# 海外拠点

ENSHU (USA) CORPORATION (アメリカ・シカゴ近郊)

ENSHU USA CORPORATION MEXICO R.O.W.I (メキシコ・ケレタロ)

ENSHU GmbH (ドイツ・フランクフルト近郊)

ENSHU (Thailand) Limited (タイ・バンコク近郊)

BANGKOK ENSHU MACHINERY Co..Ltd. (タイ・バンコク近郊)

PT.ENSHU INDONESIA (インドネシア・ジャカルタ近郊)

ENSHU (QINGDAO) LIMITED (中国・青島)

ENSHU (QINGDAO) MACHINERY CO.,LTD. (中国·青島)

ENSHU(QINGDAO) Limited Suzhou branch office (中国·蘇州)

ENSHU INDIA PVT Ltd. (インド・グルガオン)

ENSHU VIETNAM Co..Ltd. (ベトナム・ハノイ近郊)

### 取締役体制

(2020年6月29日現在)

宏

和

代表取締役社長 山 下 晴 央

代表取締役 勝 倉

社外取締役 墨 岡 良 一

取 締 役中 村 泰 之

(常勤監査等委員)

社 外 取 締 役 石 塚 尚 (監 査 等 委 員 )

社 外 取 締 役 森 和 彦 ( 監 査 等 委 員 )

### 執行役員体制

社長執行役員山

(2020年6月29日現在)

晴

央

夫

下

副社長執行役員 勝 倉 宏 和

(兼管理本部長)

常務執行役員鈴木敦士

上席執行役員富田 敏弘

上席執行役員 鈴(工作機械・レーザー事業部) 技術統括本部長兼営業技術部長)

上席執行役員 松 永 (輸送機器事業級長業 TVP推進客長)

執 行 役 員 内 (新規事業·IoT推進室長)

執 行 役 員 (工作機械・レーザー事業部) 営業統括本部長 兼営業部長

和

浩

木

111

加藤猛

川 滕 3

# 株主メモ

事業年度毎年4月1日~翌年3月31日

剰余金の配当の基準日

(期末配当)3月31日(中間配当)9月30日

定 時 株 主 総 会 毎年6月下旬

なお、定時株主総会において権利を行使することができる株主は、毎年3月31日最終の株主名簿に記録された議決権を有する株主となります。

单 元 株 式 数 100株

株 主 名 簿 管 理 人 東京都中央区八重洲1丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社

事務取扱場所 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

公 告 方 法 電子公告 (https://www.enshu.co.jp/koukoku/)

ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。

株式の上場東京証券取引所市場第一部

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合)	
郵便物送付先		〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部	
電話お問い合わせ先		フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00)	
各種手続お取扱店 (住所変更、株主配当金 受取り方法の変更等)	お取引の証券会社等になります。	みずほ証券 本店および全国各支店 ブラネットプース (みずほ銀行内の店舗) でもお取扱いたします。 みずほ信託銀行 本店および全国各支店	
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行およびみずほ銀行の本店および全国各支店 (みずほ証券では取次のみとなります)		
ご注意	支払明細発行については、右の 「特別口座の場合」の郵便物送付 先・電話お問い合わせ先・各種手 続お取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取・買 増以外の株式売買はできません。証券 会社等に口座を開設し、株式の振替手 続きを行っていただく必要があります。	

# 単元未満株式 (1~99株) を 保有されている株主の皆様へ

単元未満株式は市場における自由な売買ができません。

単元未満株式 (1株から99株) を保有されている株主の皆様からの、単元未満株式の買取請求をお受けしております。手数料はかかりません。

当社株主名簿管理人・特別口座管理機関 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部に お問合せください。 0120-288-324 (フリーダイヤル)

### 【ご注意】

証券会社等の一般口座で保有する単元未満株式については、お取引きの証券会社等を通じてお手続きをしていただくようになりますので、株主様のお取引きの証券会社等にお問合せください。



ホームページのご案内

当社はインターネット上で最新の情報を皆様に提供しております。 ホームページアドレス https://www.enshu.co.jp

